

国道107号大石地区で発生した地すべり災害からの災害復旧事業として工事を進めてきた、大石トンネル等が、**令和7年11月30日(日)15時に開通**しました。

開通に先立ち、同日10時30分から開通式典を開催し、約100人の出席者が1.8kmのバイパスルートの開通を祝いました。



主催者挨拶
達増 知事
(代読:八重樫副知事)

来賓祝辞
木戸口 参議院議員

来賓祝辞
横沢 参議院議員

主催者挨拶では、八重樫副知事（達増知事の代読）が「本日開通を迎えることができたのは、地域住民の皆様の御理解とともに、国土交通省や林野庁をはじめ、関係の皆様の格別なる御尽力・御支援のたまものであり、深く感謝申し上げる。」と述べました。

また、内記西和賀町長からは、「本町が有している資源の活性化や、町のにぎわい創造に大きく結びついていくことに期待している」との言葉をいただきました。



来賓祝辞
城内 県議会議長
(代読:佐々木副議長)

来賓祝辞
矢崎 國土交通省
水管理・保全局防災課長
(代理:岩井 防災政策調整官)

期待の言葉
内記 西和賀町長



テープカット・くす玉開拓



湯田子供太鼓の皆様による「明神太鼓」の演奏

一般国道107号大石トンネル 令和7年11月30日(日)開通！

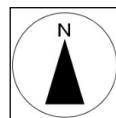


[開通記念パンフレット・動画はこちら⇒](#)

※動画は12/8以降に公開予定



事業概要



本復旧ルート 1,803.5m
R7.11.30開通

大石トンネル 1,421.3m

函渠工 25.5m

百間平シェッド
至北上市→
錦秋湖(湯田ダム)

←至 秋田県
横手市



事業名称：災害復旧事業(所管：国土交通省)
事業延長：1,803.5m
大石トンネル 1,421.3m
新大石橋 68.3m
函渠工 25.5m
土工部 288.4m
幅 員：トンネル部 6.0m(路肩含み7.5m)
一般部・橋梁部 6.0m(路肩含み9.5m)
事業期間：令和3年度から8年度まで
総事業費：約170億円(仮橋等の応急工事に
係る事業費を含む)

12月8日（月）から開通記念パネル展を開催！

令和3年5月の発災から、令和7年11月の大石トンネル開通に至るまでの復旧の道のりを、写真や図解でわかりやすく紹介します。

「整備効果」や「難工事の克服」など、見どころも満載です！ぜひご覧ください。



開通パレードの号令

場所	期間
県庁 1階県民室	令和7年12月8日(月)～12月12日(金)
県北上地区合同庁舎 1階県民ホール	令和7年12月8日(月)～12月26日(金)(土日を除く)
西和賀町役場湯田庁舎 1階町民ホール	令和7年12月8日(月)～12月26日(金)(土日を除く)